

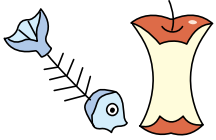
週2回
収集

燃やすごみの日

生ごみ、木くず、紙くず、ゴム、皮革製品など

生ごみ

水気を切ってください。

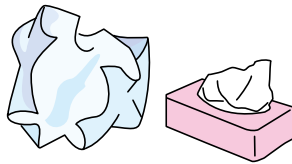


少量の 枝・葉

30cm程度に切断して
ひもで束ねてください。



資源にならない 紙くず



紙おむつ

汚物は取り除いてください。



未使用品も含む。

汚れの落ちない プラスチック (ペットボトル)



ゴム製品



皮革製品



廃食用油

凝固剤で固めるか紙や
布にしみ込ませてくだ
さい。



出し方

「90ℓ以下の中身の見える袋」または
「ふた付きの容器」に入れて出してください。

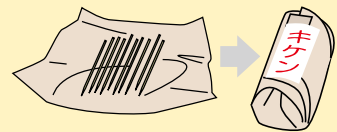
- ・燃やすごみに出せるのは、おおむね30cm未満のものです。
(30cm以上のものは粗大ごみになります。袋に入っ
ても燃やすごみとしては収集しません。P8参照)
- ・袋の口は、きちんとしばってください。
- ・水気をよく切って出してください。



注意していただくこと

竹串などの 鋭利なものの出し方

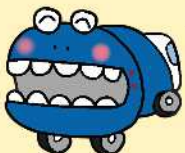
紙などに包んで「**キケン**」と
表示して出してください



引越しなどで出た多量のごみはどうしたら良いのかな？

一回のごみ出しでお出しいただける量は、45ℓの袋で3袋までです。

それを超える多量のごみを一度に出される場合は有料で対応いたしますので、清掃事務所
(電話03-3644-6216) までご連絡ください。



減らそう食品ロス

江東区では家庭ごみとして、食品ロス(まだ食べられるのに捨ててしまう食品)が
一年間に約3,904トン※1も発生しており、大きな課題となっています。
これを1日分に換算すると毎日おにぎり約9万7,000個分※2の食品を捨てていることにな
ります。(※1 令和6年度推計値、※2 おにぎり1個分を110gとして計算)



おいしく残さず食べきろう！3きり運動！

- 使いきり 使う分だけ買う・野菜の皮などを過剰除去しない
- 食べきり 作り過ぎない・残さず食べきる
- 水切り 生ごみは水分を切ってから捨てる

その他、家庭でできる食品ロス削減の
取組はホームページで紹介しています



資源

プラスチック

燃やすごみ

燃やさないごみ

粗大ごみ

区で収集
できないもの

拠点回収
古着など

清掃事務所からの
お知らせ

資源・ごみ
品目一覧

2週間
に
1回収集

燃やさないごみの日

リサイクル
しています

※三種類の袋に分けて、

集積所に出してください。

収集日は「資源回収・
ごみ収集日一覧」など
でご確認ください。

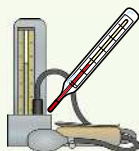
① 電池(充電式含む)・ 蛍光管・水銀製品等

「90ℓ以下の透明な袋」に入れて出してください。

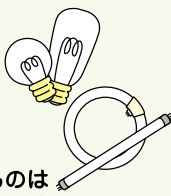
※割れやすい蛍光管や水銀体温計などは割れないように
購入時の箱に入れるか、厚手の紙に包んでから出してください。



水銀体温計
水銀血圧計
水銀温度計



蛍光管・電球
直管形・環形・
電球形LED電球



※割れてしまったものは
「③燃やさないごみ」として
出してください。

注

リチウムイオン電池 内蔵小型家電

(充電式電池内蔵を含む)

例



電子タバコ



スマートフォン



電気シェーバー



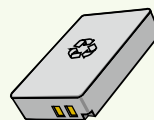
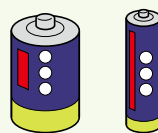
モバイルバッテリー

※小型家電回収ボックスもご利用ください
(P10参照)

※膨張した電池・モバイルバッテリーは単体で
袋に入れ、「膨張電池」と表示してください。
もしくは清掃事務所・清掃リサイクル課に持
ち込むこともできます。

電池類

アルカリ・マンガン・ボタン
・充電式電池



リチウムイオン電池



Ni-Cd



Ni-MH



Li-ion

ニッカド電池

ニッケル
水素電池

リチウム
イオン電池

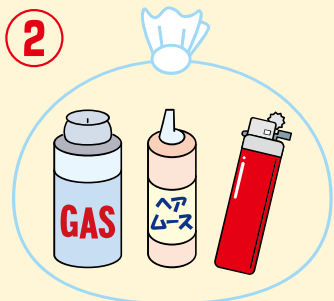
このマークのある充電式電池も対象です。
※発火や破裂等の恐れがあるので両極をセロ
ハンテープで覆う等、絶縁してから出して
ください。

② 燃やさないごみ【発火性】

「90ℓ以下の透明な袋」に入れて出してください。

※使用目的に沿って最後まで使い切ってから出してください。
中身を出すことができない場合は、「中身入りスプレー缶」と
表示して出してください。

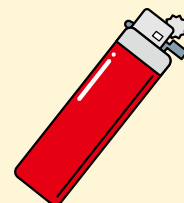
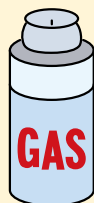
※危険ですので、穴をあける必要はありません。



カセットボンベ

スプレー缶

ライター



スプレー缶・カセットボンベの中身を安全に出す方法は、下記にてご紹介しています。

カセットボンベ → カセットボンベお客様センター 電話0120-14-9996
スプレー缶 → 日本エアゾール協会 電話03-5207-9850



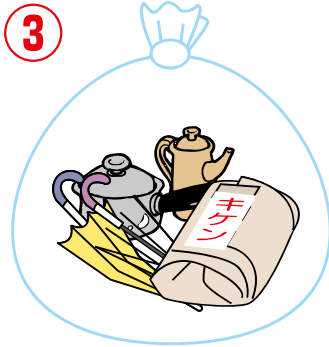
古くなって出せない、
吹き出し口が壊れている・・・
どうしても使い切れない場合は？



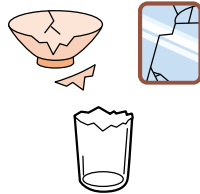
各メーカーに
お問い合わせください。

③ 燃やさないごみ

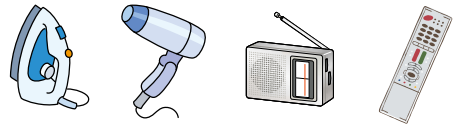
「90ℓ以下の透明な袋」または「ふた付きの容器」に入れて出してください。
 ※燃やさないごみとして出せるのは、おおむね30cm未満のものです。
 ※袋の口は、きちんとしばってください。



陶磁器
ガラス製品



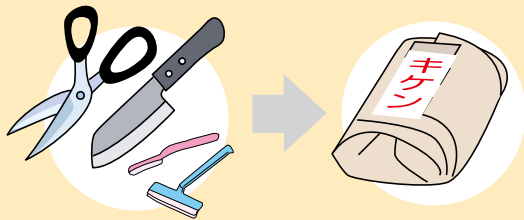
30cm未満の
小型家電



※電池は外して①の袋に入れてください。
 ※電池が外せない場合は①の袋に入れてください。
 ※15cm×25cm以下のものは、小型家電回収ボックス
 もご利用ください(P.10参照)。

陶磁器、ガラス類、電球、鏡、刃物類
などの出し方

※ガラス、針、刃物などの鋭利なものは、ケガに注意して丈夫な容器や厚紙などに包んで「キケン」と表示して出してください。

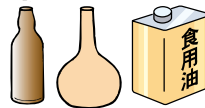


金属類
刃物類



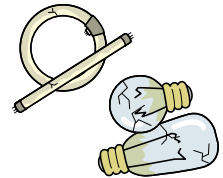
汚れの落ちない
びん、かん

使い切ってから
出してください。



蛍光管・電球
直管形・環形・電球形
LED電球

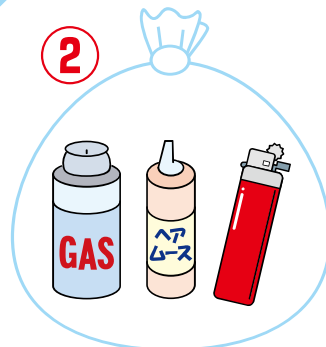
割れてしまったもの



混ぜると危険!! 必ず三種類の袋に分けて出してください!!



電池(充電式含む)・
蛍光管・水銀製品等



燃やさないごみ【発火性】



燃やさないごみ

三種類の袋に分けて「燃やさないごみの日」に集積所に出してください。

どうして三種類に分けて出すのかな?



三種類とも異なる施設に運ばれて処理をしているためです。
 水銀を含む製品やリチウムイオン電池などは、正しく分別されていないと清掃工場の停止や清掃車の火災につながる恐れがあります。安全に処理をするために、適正な分別にご協力をお願いします。

車両火災の様子

